



第74号

発行
2009年
2月15日

本郷ふじやま公園
運営委員会

ホームページhttp://www.k5.dion.ne.jp/~h_fuji_p



3月3日は ひな祭



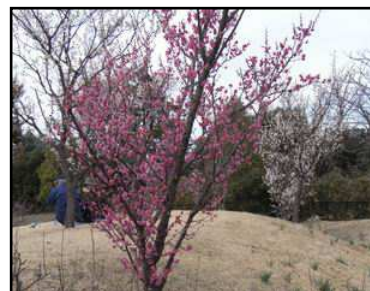
本郷ふじやま公園の古民家には、座敷に数多くの雛人形が飾られます。今年は、2月5日から3月16日まで飾ります。ぜひ、ご家族でご覧になってください。



古民家に飾られたお雛様

度品なども飾るようになりました。娘が他家に嫁ぐ際には、雛人形を持参し、嫁入り後の初節句に雛祭を行う風習も生まれました。

江戸時代中期ころまで「雛遊び」とよばれ、神を迎えて祀(まつ)り、女兒の成長を願い、災厄を祓う祭りと考えられていました。雛段が普及してきたのは、元禄年間(1688～1704)からです。そして、「雛祭」という言葉が使われるようになり、雛祭の流行から雛人形と一緒に調



紅梅と白梅

◆平成21年1月来園者数 団体・グループ来園状況

来園者数：1,798名

(来園日) (団体名) (人数・内数)

14日(水)：桜井小学校4年生……………85名

15日(木)：日野小学校3年生……………57名

桜井小学校5年生……………85名

16日(金)：元大橋歩こう会1……………8名

18日(日)：いきいき小菅ヶ谷……………35名

22日(木)：若竹羽衣会近郷散策会………11名

28日(水)：本郷特別支援学校……………21名

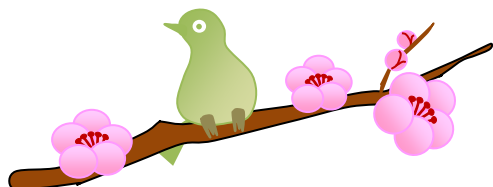
桜井小学校5年生……………51名

公園ウォッチング

大寒が過ぎ、日が長くなり夕方の散歩も何となく嬉しくなる。

ふじやま公園にも白梅や紅梅(一重、八重)が咲き、メジロ達が花をついばみ、花びらをヒラヒラ～と散らし、ふくよかな香りが漂う。

土曜、日曜ともなると、花や富士山の雄姿を収めに“カメラマン”が集まる。私も何時か作品を集めてみたい気がする。



本郷ふじやま公園は開園6周年目！！



本郷ふじやま公園は皆さんに育てられて6歳になりました。公園開園と同時に本郷中・本郷小・桜井小の皆さんが植樹したコナラの苗木も6メートル程に育っています。(右写真)

毎年2月15日には、お雛様が飾られた古民家の土間で紅白の餅つきをして記念日を祝います。また、1周年、3周年、

5周年の節目の年にはセレモニーと記念行事が行われています。開園時はエネルギッ



開園時植樹したコナラの木

シュな和太鼓の響きで始まり、その後の節目の記念日も笛や太鼓のお囃子にのって獅子が舞ったり、くす玉割りや餅つき大会を参加者皆で楽しみました。昨年の五周年記念日の後も記念行事として、お花見会、昔の暮らしと遊びの体験、タケノコ堀り、開港に因んだ記念講演等様々な催しが行われました。今年の6周年は例年

通り式事と来園者の皆様によるお餅つきをしてお祝いをしました。

「ふじやま公園の四季」のDVDをつくりました

内容は、ふじやま公園の魅力を満載した写真で、音楽、ナレーション入りのものです。

来園されると、ご覧になれます。時間は約13分です。

ふじやま公園の四季



古民家Q&A

Q：古民家の納戸があり押入れがありませんが何故ですか？

A： 収納の問題は生活習慣や歴史的に過程の中で、様々な要因によって決められてきました。日本の収納の起こりは「源氏物語」にでている塗籠(ヌグロ)と称される閉鎖的空間です。これが納戸になりました。また「徒然草」では部屋に調度品が多く出ていることは下品としています。日本では必要なもの以外は仕舞いこむ空間が必要でした。

納戸のネマ、ナンド、チョウダイ、チョウダ、ヘヤなどと呼ばれています。納戸は主屋の背面のもっとも奥深い部屋であり、居室の内で通風、採光がなく暗く閉ざされた唯一の独立した空間です。納戸は就寝や衣類・食料の格納、貯蔵の場所であり、家長夫婦の寝室にもなってきました。また奥まっついて用心がよいので、箆笥、長持などの什器や穀類の収納場所にもなりました。納戸の変形として押入れがあります。これは江戸時代初期に現れ、布団の普及と個人所有の雑具の増加とともに一般化しました。

旧小岩井家では板の間の奥にあり、引き戸を閉めると八畳弱の閉ざされた空間になります。また押入れはありません。季節によって余分な什器・衣類は内蔵に収納しました。



..... ♀農芸通信♀

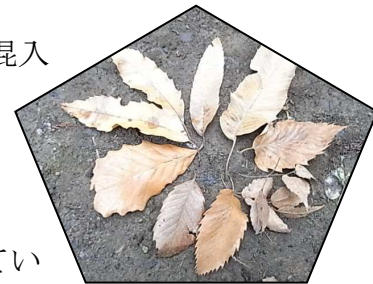
1～2月の畑は引き続き土を耕し油粕、米糠、改良剤（ゴールドエンバーク）等の肥料を入れ土の基礎を作り、春に備えています。



2月始めには土の酸度PH(ペーハー)を測定、適性度5.5～7.0に達成したところで野菜の品種と区割りを設定します。

公園の恵み？落ち葉集めも堆肥作りに欠かせません。油粕、牛糞、糠などを混ぜ合わせ囲いの中で自然発酵させます。

ちなみに、牛糞にはおがくず混入とワラが混入の物があります。ワラは早く分解するそうです。おがくずには輸入建材の場合、



長く海水に浮かび塩分が含まれている事が多い様です。

畑の周りには日溜りに寄り添ったフキノトウが春の香りを漂わせていました。



『いろり辺雑記』から（原文のまま）

こんな都会に、こうゆう家があるとは思いませんでした。昔のことがよくわかって、勉強になります。この家は、とても広くて、やねもわらと竹で作られていて、今の家とはぜんぜんちがうなあと思いました。

ウメ



中国原産 日本には万葉の時代に鑑賞用、食用として入ってきました。2月中旬から3月初旬に花をつけます。花を觀賞するほか、果実を梅干しや梅酢や梅酒にします。クエン酸をはじめとする有機酸などを多く含み、健康食品として人気が高く、漢方薬は燻蒸（くんじょう）して真っ黒になった実を烏梅（うばい）といい健胃、整腸、駆虫、止血、強心作用があるとされています。

ふじやま公園の植物

平成21年3月公園ボランティア活動予定

部会・事項	日 時	部会・事項	日 時
事務局会議	6日(金)	古民家歴史部会 部会	15日(日)
農芸部会 部会	16日(月)	古文書解読勉強会	1日(日)・22日(日)
作業	月曜日・木曜日	歴史探訪	5日(木)
里山部会 作業	14日(土)21日(土)	囲炉裏守 囲炉裏焚き	1日(日)・12日(木)
	22日(日)		15日(日)
工作棟部会 部会	25日(水)	クリーンアップ	3日(火)・17日(火)
子ども工作準備	適時	ふじやまだより編集会議	3月 7日(土)
ホームページ制作打合せ	3月7日(土)	印刷	14日(土)

楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください。お待ちしております。

教室名	日時	内容	材料費	応募期限
作って遊ぼう～ 子ども工作の日	3月15日(日) 10時～15時	粘土で指人形を作って遊び ましょう	無料	受付10時～11時 13時～14 時
押し花(2作品)	3月27日(金) 4月 9日(木) 13時～16時	9月の花をデザイン額に 4月の花をデザイン額に 2作品とも18cm×10cm	1作品の場 合 2,000円	3月20日(金) 各1回コース 各10名
春の植物観察会	4月 4日(土) 10時～12時	春に花の咲く野草を中心に おこないます	無料	3月25日(水) 15名
木版画教室	4月 4日(土) 5月 2日(土) 6月 6日(土) 7月 4日(土) 13時～16時	初心者大歓迎	500円	3月25日(水) 全4回
植物画教室	4月 6日(月) 5月 4日(月) 6月 1日(月) 7月 6日(月) 13時～16時	趣味として生涯楽しめます	無料	3月30日(月) 全4回
ハーブ染め	4月 7日(火) 13時～15時	シルクのスツールをローズ マリーで染めましょう	2,000円	3月24日(火)
竹林整備体験 教室	4月11日(土) 9時30分～12時 雨天の場合は翌12日 (日)に延期	実習では間伐とタケノコ掘 りを行います 家族で一緒 に楽しみましょう	無料	3月31日(火) 未就学児の参加 は不可 15家族
篆刻(てんこく)	4月12日(日) 5月10日(日) 6月14日(日) 13時～15時	だれでもできる篆刻	500円	3月25日(水) 先着5名 全3回
寺子屋 第7シリーズ	4月18日(土) 10時～12時	「松を語る」日本人の心のふ るさとを思い起こす	無料	3月31日(火) 先着20名
フラワーアレ ンジ	4月25日(土) 13時30分～ 15時30分	春の花を生ける	2,000円	4月10日(金) 10名

(1) 持参品：返信ハガキで連絡します。(2) 定員：特に指定がなければ12名。応募者多数のときは抽選。(3) 応募要領：往復ハガキに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて応募期限までに本郷ふじやま公園へ

・・・お知らせ・・・

◆本郷ふじやま公園の山桜を愛でる花見会 日時 4月5日(日) 10時～14時

昇龍の大きな太鼓演奏、獅子舞、阿波踊り、竹工作ワークショップと遊戯

花見弁当(1,575円要予約)、のり巻といなりの詰め合わせ、花見団子



・開館時間	: 9:00～17:00	・入館料: 無料
・休館日	: 3月4日(水)	
・クリーンアップ	: 3月3日(火) 17日(火) 10時～11時	



★ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL: 896-0590 FAX: 896-0593